

環境への取り組み

「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」

提言への取り組み

ビックカメラは、脱炭素社会構築に貢献することは企業の重要な役割のひとつであり、気候変動への対応は重要な経営課題のひとつと認識していることから、2021年12月に「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD^{*})」提言への賛同を表明しました。気候関連のリスクおよび機会に関する「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」について、当社ホームページで公開しています。

Web TCFD提言に基づく情報開示の詳細
<https://www.biccamera.co.jp/ir/csr/tcfd.html>

また、気候関連財務情報の拡充を通じて、ステークホルダーとの建設的な対話を進め、さらなる企業価値の向上を目指します。

開示のプロセスで得られる知見を経営戦略に活用し、リスクマネジメントの高度化や顧客体験価値の向上、事業機会の創出につなげていきます。また、気候変動対策に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

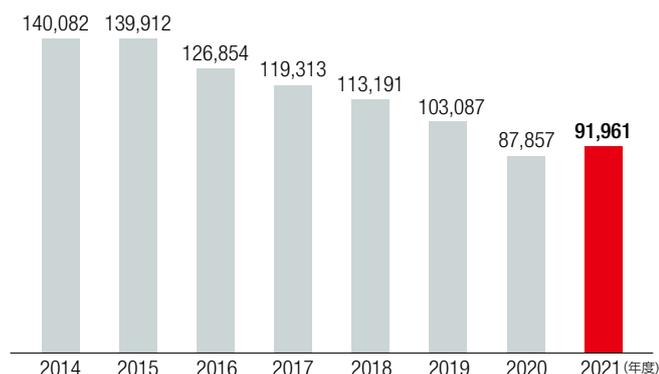
※TCFDとは、G20財務大臣および中央銀行総裁の意向を受け、金融安定理事会(FSB)により設置された気候関連財務情報開示タスクフォースです。



当社グループ3社(ビックカメラ・コジマ・ソフマップ)のCO₂排出量の推移

温対法「地球温暖化対策推進法」に基づく報告

(単位：t-CO₂)



報告期間(2021年度=2021年4月1日~2022年3月31日)

エコ・ファーストの約束(更新書)

ビックカメラは、小売業を通じて、お客様のより豊かな生活を提案する企業としての社会的責任を認識し、法令遵守を徹底するとともに、環境配慮を通じて社会に貢献する、以下の取り組みを進めてまいります。

1. サーキュラーエコノミー(循環型社会)の実現に貢献します。
2. 脱炭素社会実現のため、再生可能エネルギー事業を推進します。
3. 省エネ家電製品・サービスの普及促進を強力に推進します。
4. 低炭素・脱炭素社会における新たな市場を創出するソリューション企業を目指します。
5. 持続可能な経営を実現するために、事業活動の温室効果ガス(GHG)排出量を削減します。

Web エコ・ファーストの約束
https://www.biccamera.co.jp/shopguide/report/eco_first/index.html



東松山商品センター(埼玉県) オンサイトPPAの取り組み

当社は、「エコ・ファーストの約束(更新書)」に則り、再生可能エネルギーを使用する具体的な取り組みのひとつとして、自家消費型太陽光発電(オンサイト、オフサイトPPA)を積極的に活用し、脱炭素社会の実現を推進しています。